



2026年5月14日

各 位

会 社 名 ENEOSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 宮田 知秀
コード番号 5020 東証プライム・名証プレミア
問合せ先 インベスター・リレーションズ部 IRグループ マネージャー
於勢 孝
(電話番号 03-6257-7075)

2026年3月期 通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2025年11月12日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A) (2025年 11月12日発表)	11,400,000	290,000	275,000	135,000	50円19銭
実 績 (B)	11,765,470	466,627	448,755	258,726	96円18銭
増減額 (B-A)	365,470	176,627	173,755	123,726	45円99銭
増 減 率	3.2%	60.9%	63.2%	91.6%	91.6%
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	12,322,494	106,093	88,219	226,071	79円96銭

2. 通期連結業績予想値と実績値との差異の理由

原油価格（ドバイ原油）前提を25年10月以降バーレル当たり65ドルとし、原油および石油製品等の在庫評価による損失影響※を1,300億円程度と見込んでおりましたが、中東情勢の緊迫化により3月の原油価格が急騰したこと等から78億円となりました。その結果、営業利益は前回予想を上回る4,666億円となりました。これにより、税引前利益および親会社所有者に帰属する当期利益も前回予想を上回りました。

※ 総平均法及び簿価切り下げによるたな卸資産の評価が売上原価に与える影響

以 上